

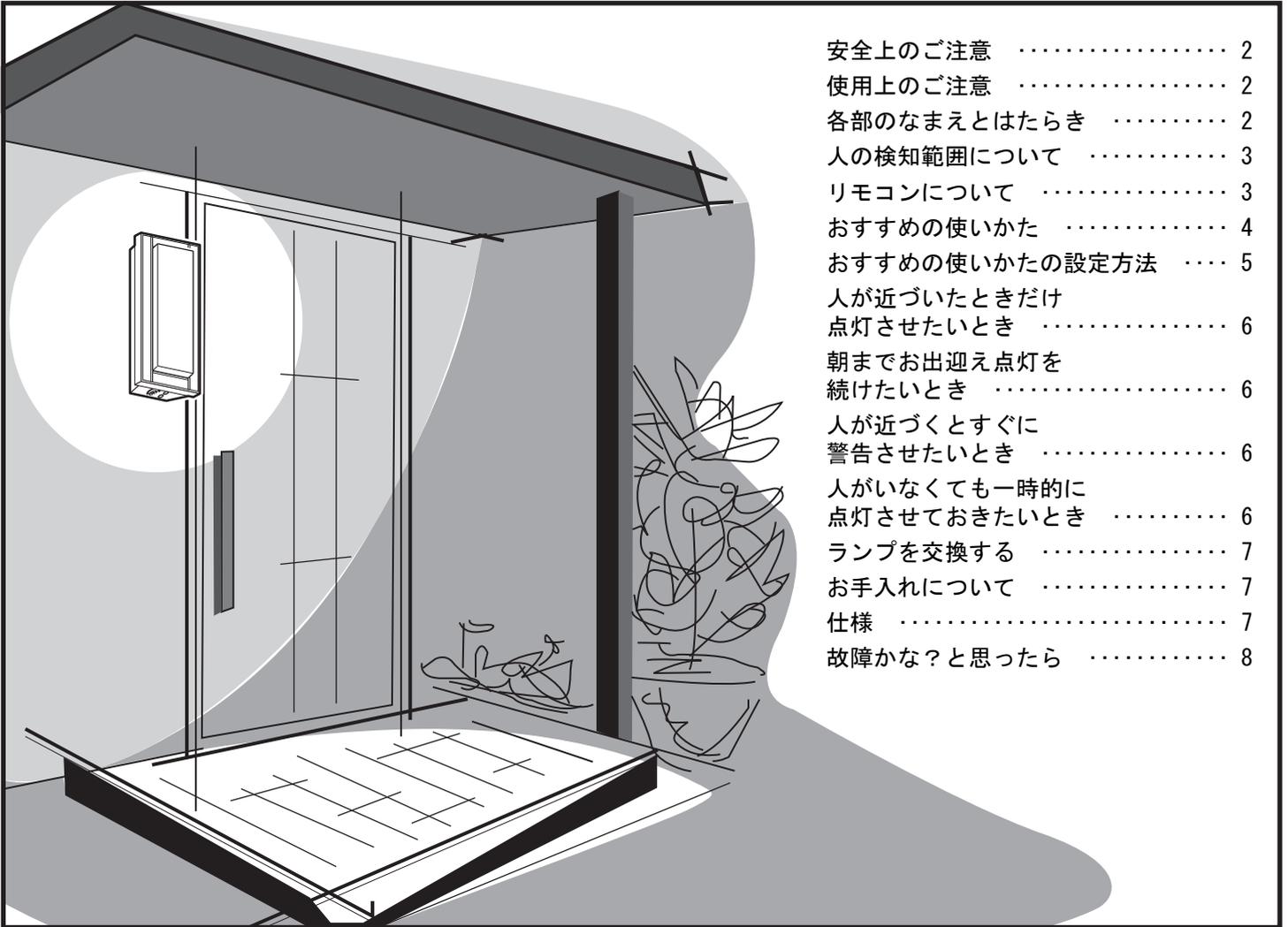


リモコン防犯灯 SPR-5型

取扱説明書

保管用

取説No. HHLATKCF50-T3A



安全上のご注意	2
使用上のご注意	2
各部のなまえとはたらき	2
人の検知範囲について	3
リモコンについて	3
おすすめの使いかた	4
おすすめの使いかたの設定方法	5
人が近づいたときだけ 点灯させたいとき	6
朝までお出迎え点灯を 続けたいとき	6
人が近づくとすぐに 警告させたいとき	6
人がいなくても一時的に 点灯させておきたいとき	6
ランプを交換する	7
お手入れについて	7
仕様	7
故障かな?と思ったら	8

お願い

ご使用前に検知範囲、点灯保持時間などの調整が必要です。説明書を必ずお読みください。

お買い上げありがとうございます。

■ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管し、必要なときお読みください。

注) この商品は人を検知して、フラッシュ光とアラーム音で人に警告する機能を持っていますが、侵入、盗難を確実に阻止する商品ではありません。発生した損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様へお渡しください。

この紙は再生紙を使用しています。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告



分解禁止

器具を改造したり、部品交換をしない

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



必ず守る

ランプは器具表示のものを使用する

間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。



必ず守る

異常を感じた場合、電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、工事店・電器店にご相談ください。

注意



必ず守る

照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。

点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。



接触禁止

点灯中や消灯直後のランプやその周辺にさわらない

守らないとやけどの原因となることがあります。



必ず守る

ランプ交換、お手入れの際は、壁スイッチをオフにする

通電状態で行うと感電の原因となります。



必ず守る

本体の取り外しは工事店、電器店に依頼する

本体の取り外しには資格が必要です。

使用上のご注意

- ・点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- ・低誘虫の効果は、虫の種類(うす光性の有無)、周囲の環境(付近に明るい光源がない等)によって異なります。
- ・飾りに木を使用しておりますので、太陽光(紫外線)や雨などにさらされることにより、色あせが生じます。
- ・飾り(木)に特殊樹脂加工を行っておりますので多少臭いはしますが特に問題ありません。臭いについては徐々に消えていきます。

各部のなまえとはたらき

この照明器具はご使用の環境に合わせて、検知範囲、点灯保持時間などを調整する必要があります。ご使用前に説明書をよくお読みのうえ調整してください。(P.3ページ~6ページ)

本体
(低誘虫UVカット仕様)

ソケット

ランプ

調整つまみ

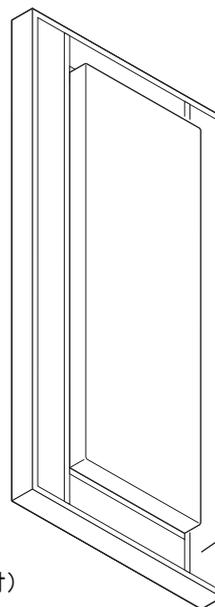
使いかたに合わせて、調整してください
(P.5, 6ページ)

検知部

- ・周囲の明るさを検知する「明るさセンサ」と、人の動きによる温度変化を検知する「人センサ」が内蔵されています。
- ・全方向に約20度動きます。

リモコン受信部

リモコンからの信号を受けます。(傷つけたり、汚したりしないでください。)



カバー(低誘虫UVカット仕様)
(カバーの取り外し・取り付けは、「ランプを交換する」を参照してください(P.7ページ))

飾り

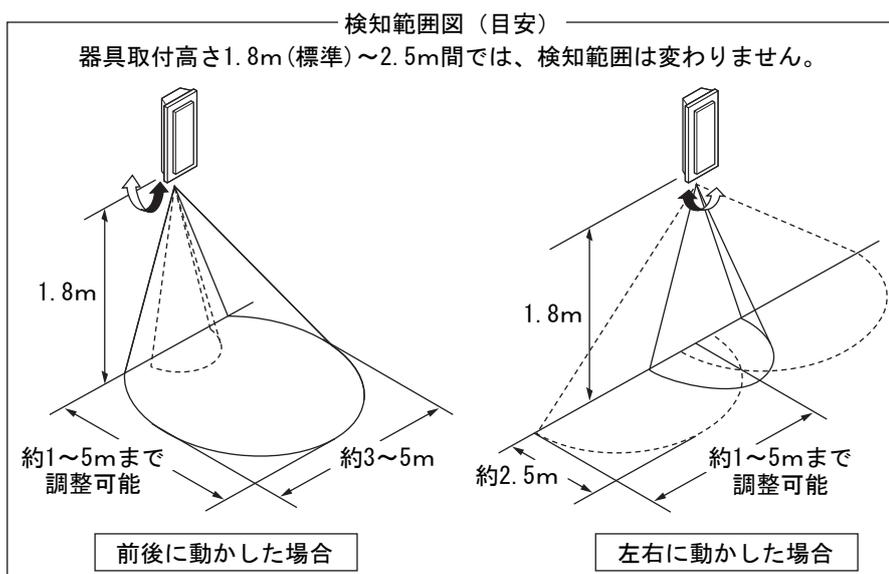
つまみネジ
(パッキン付)

ブザー

- ・リモコン信号を受信すると音が鳴ります。(P.3ページ)
- ・防犯モード時に人を検知すると、アラーム音が鳴ります。(P.4ページ)
- ・アラーム音は入/切することができます。(P.3ページ)

人の検知範囲について

- ・この器具は、人が近づいたことを検知部が検知してランプを点灯させます。検知する範囲は検知部を動かすことにより調整できますので、お好みに合わせて調整してください。検知部は全方向に約20度動きます。

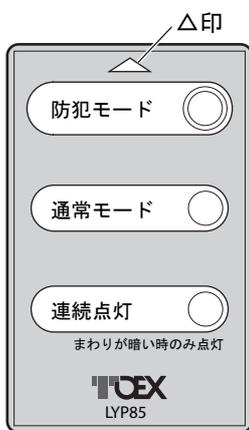


メモ

- ・検知部は検知範囲内の温度変化量を検知するため、人以外の熱源（動物・車など）が移動したときも検知します。
- ・検知範囲は目安です。気温、服装、人の移動速度、進入方向、人の温度、器具の取付高さ、取付面の傾きなどにより変化します。
- ・夏場など気温が体温に近い温度になると、温度変化量が小さくなり、検知範囲は狭くなります。また、雨の日も検知範囲が狭くなる場合があります。
- ・検知範囲の外側でも、人より大きな熱源などが移動した場合、検知する場合があります。
- ・器具に向かってまっすぐに接近した場合、より近づかないと検知しません。

リモコンについて

防犯モード、通常モード、連続点灯への切り替えは、付属のリモコンで行います。壁スイッチをONにした状態で、リモコン受信部に向けてリモコン操作を行ってください。



<使いかた>

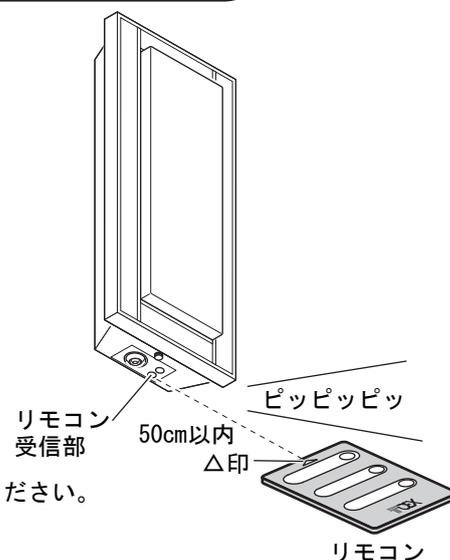
- ・△印をリモコン受信部に向けてボタンを押します。
- ・リモコン受信部から50cm以内で操作してください。
- ・リモコン信号を受信すると、ランプが一旦消え、「ピッピッピ」と音が鳴ります。
- ・アラーム音の入/切の切り替えは、防犯モードボタンを長押し（約3秒以上）することで行います。（切り替え時に「ピピーッ」と音が鳴ります。）

<電池交換について>

- ・リモコン裏面の表示を参照して交換してください。
- ・使用電池:CR2025 1個
- ・電池は約1年を目安に取り替えてください。
 - ・⊕⊖は正しく入れてください。
 - ・指定以外の電池は使用しないでください。
 - ・使用済み電池は可燃ゴミに混ぜたり燃やしたりしないでください。

△注意

- ・リモコンは非防水です。雨などがかからないように注意してください。
- ・リモコンを直射日光の当たる場所など高温になるような場所に放置しないでください。リモコンの変形や電池の液漏れなど故障の原因となることがあります。
- ・防犯モードボタンを長押ししてアラーム音を「切」にしても、照明器具の電源を切るとアラーム音は「入」に戻ります。



メモ

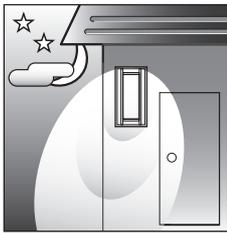
- ・壁スイッチをONにした直後は、リモコン操作ができません。このときにリモコン信号を受信すると、「ピーッピーッ」とキャンセル音が鳴ります。ONにした直後は検知範囲の外で約40秒以上待ち、ランプが一旦消えてから操作を行ってください。
- ・リモコンの動作上、太陽光などの強い光がリモコン受信部に当たっている状態では、リモコンが若干効きにくくなります。リモコンを受信部に近づけて操作してください。
- ・ご家族で複数個使用される場合は、別売のリモコン（HK9432）を別途お買い求めください。

おすすめの使いかた

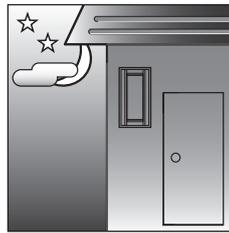
・点灯モードの切り替えは、リモコンで行います。(3ページ)

通常モードの動作説明

設定方法 5 ページ



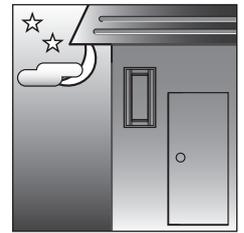
周囲が暗くなると自動的に点灯 ※1)



設定時刻になると消灯 ※2)



人が近づくと点灯



人がいなくなってしばらくすると消灯

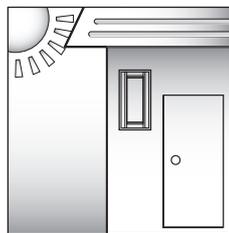
防犯モードの動作説明

設定方法 5 ページ

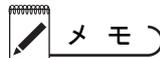
昼間



10秒間または30秒間、器具の近くで人が動き続けると、フラッシュ光とアラーム音で警告 ※3)



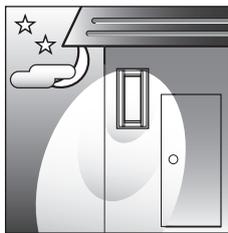
警告後、消灯



メモ

- ・壁スイッチを一旦切ってONすると、必ず通常モードで動作します。防犯モードへの切り替えは付属のリモコンで行ってください。
- ・フラッシュ光とアラーム音で警告する時間は、約10秒間(固定)です。
- ・アラーム音は入/切することができます。(3ページ)
- ・防犯モード時は人を検知するたびに、検知部が赤く点滅します。
- ・検知範囲内をすばやく通り過ぎたり、静止したままでは警告を開始しません。

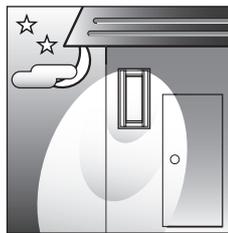
夜間



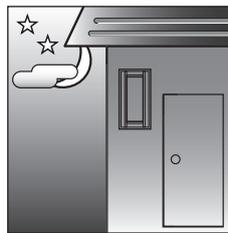
周囲が暗くなると自動的に点灯 ※1)



10秒間または30秒間、器具の近くで人が動き続けると、フラッシュ光とアラーム音で警告 ※3)



警告後、点灯



設定時刻になると自動的に消灯 ※2)



人が近づくと点灯 →その後、警告 →離れると消灯

連続点灯の動作説明

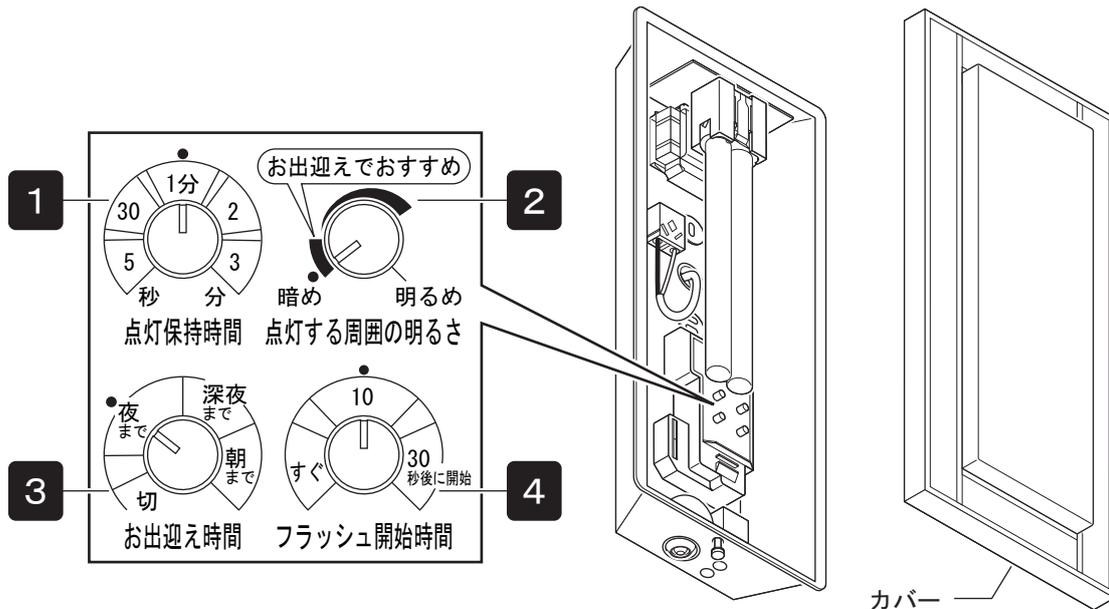
設定方法 6 ページ

人がいないときも点灯し続けます(周囲が暗いときのみ切り替え可能)

- (※1)人が近づいたときだけ点灯させず(お出迎え点灯なし)こともできます。(くわしい設定方法は 6ページ)
- (※2)朝までお出迎え点灯を続けることもできます。(くわしい設定方法は 6ページ)
- (※3)人が近づくとすぐに警告させることもできます。(くわしい設定方法は 6ページ)

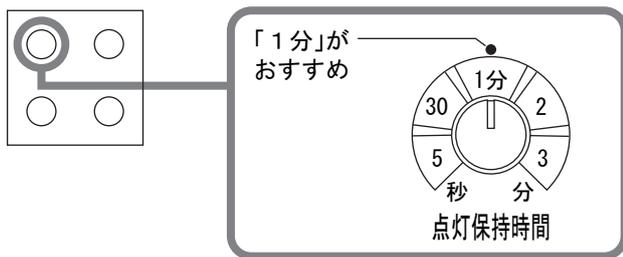
おすすめの使いかたの設定方法

●壁スイッチをOFFにして、カバーを外してください。(➡7ページ)

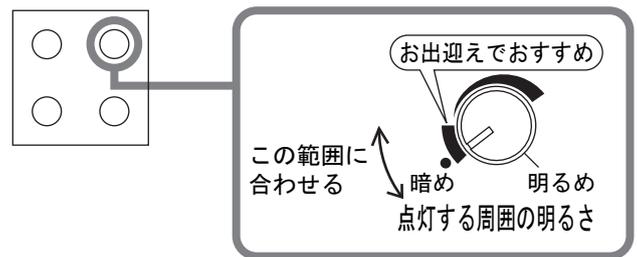


・調整つまみを以下のように設定します。

1 点灯保持時間調整つまみで、人が検知範囲を離れてから消灯するまでの時間を設定する

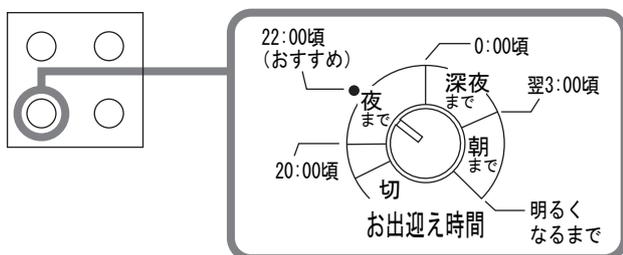


2 点灯する周囲の明るさ調整つまみで、昼間の動作から夜間の動作に切り替わるときの周囲の明るさを設定する



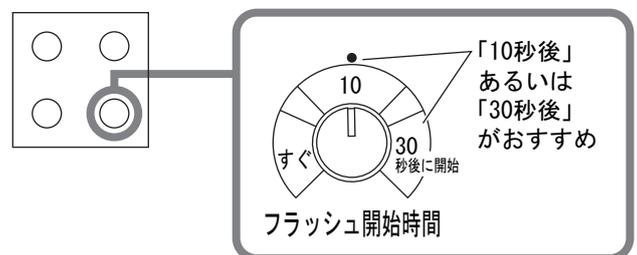
・お出迎え点灯させる場合は、必ずおすすめの範囲につまみを合わせてください。

3 お出迎え時間調整つまみで、お出迎え点灯が終わる時間を設定する



・上記の時刻は目安です。地域や天候により、設定時刻より1時間前後のずれが生じることがあります。

4 フラッシュ開始時間調整つまみで、検知範囲内に人が入ってからフラッシュを開始するまでの時間を設定する



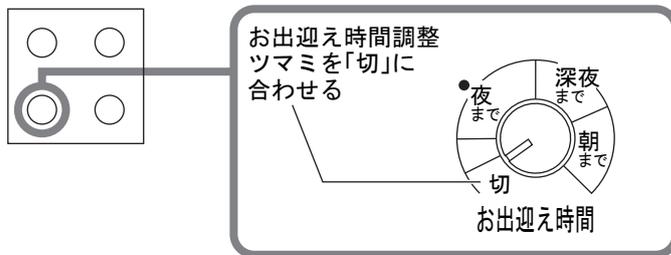
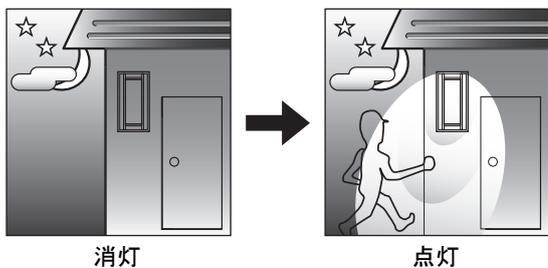
●調整つまみを設定したらカバーを取り付け(➡7ページ)、壁スイッチをONにしてください。

以上で設定は完了です。壁スイッチをONすると必ず通常モードで動作しますので、防犯モードで使用される場合は、付属のリモコンで防犯モードへ切り替えて使用してください。

メモ

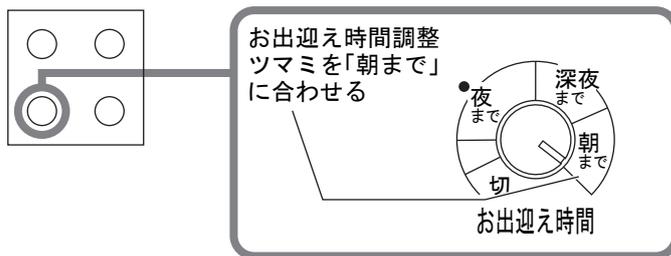
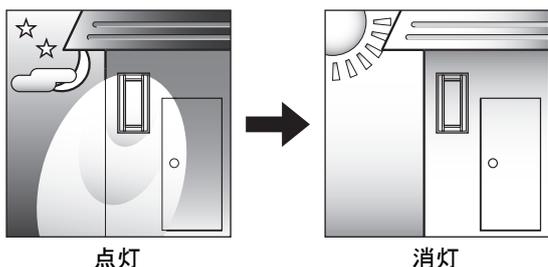
- ・壁スイッチをONにした直後の約40秒間は、設定に関係なく点灯します。
- ・通常のご使用では設定後は壁スイッチをONにしたままにしてください。
- ・壁スイッチをONした当日は、お出迎え点灯が4時間で終了します。翌日からは設定した時間通りに動作します。

人が近づいたときだけ点灯させたい(お出迎え点灯をやめたい)とき



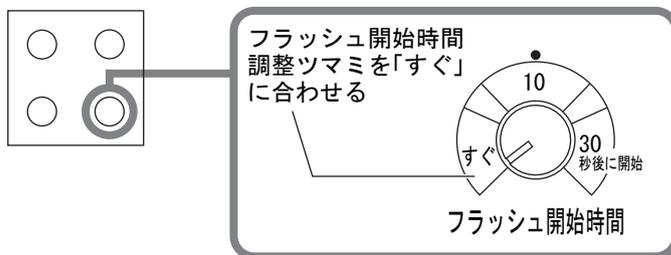
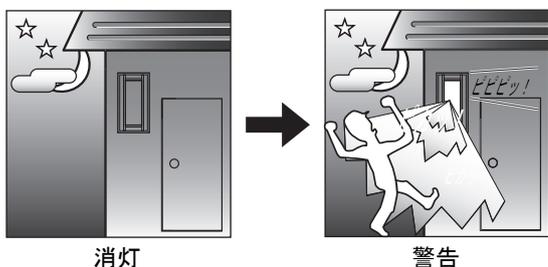
防犯モード時は、人が近づくとフラッシュします。
フラッシュをやめたいときは付属のリモコンで通常モードに切り替えて使用してください。

朝までお出迎え点灯を続けたいとき



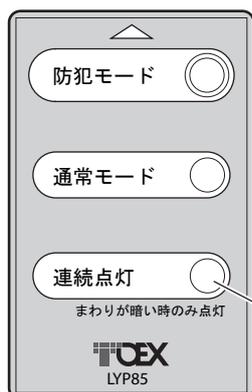
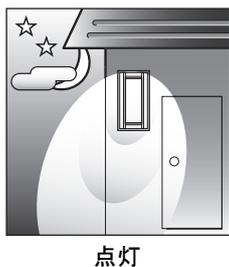
防犯モード時は、人が近づくとフラッシュします。
フラッシュをやめたいときは付属のリモコンで通常モードに切り替えて使用してください。

人が近づくとすぐに警告させたいとき



付属のリモコンで防犯モードに切り替えて使用してください。

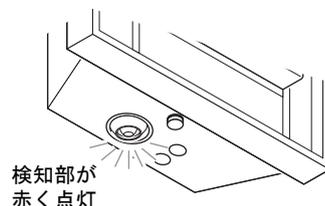
人がいなくても一時的に点灯させておきたいとき(連続点灯)



付属のリモコンの
連続点灯ボタンを押す
(リモコンについて 3ページ)

メモ

- ・周囲が明るいときに連続点灯ボタンを押しても、モードは切り替わりません。(「ピーッピーッ」とキャンセル音が鳴ります)
- ・周囲が明るくなると、自動的に切り替え前のモードに戻ります。
- ・連続点灯中は検知部が赤く点灯します。



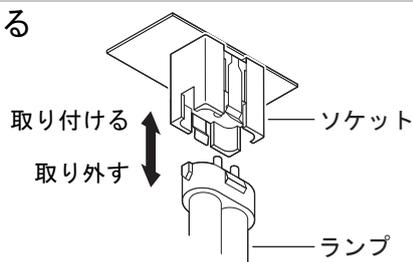
ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ・ランプが黒化して明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すとランプの寿命です。ナショナル製ランプをお求めください。
- ・種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

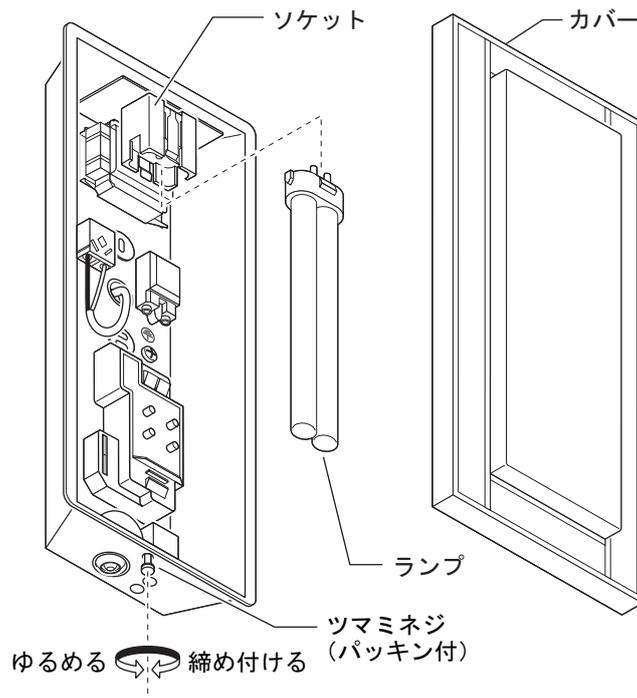
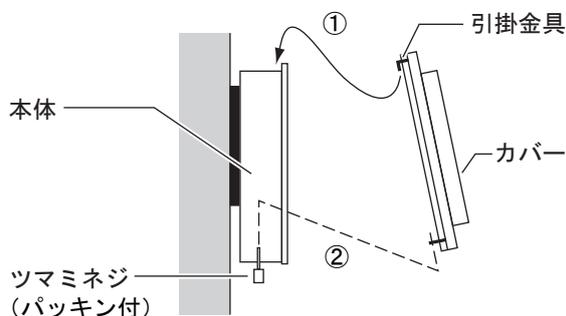
1 ツマミネジ(パッキン付)をゆるめてカバーを取り外す

2 ランプを交換する



3 カバーを取り付ける

- ① 本体上部にカバーの引掛金具を引掛ける
- ② ツマミネジ(パッキン付)を締め付ける



お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ・明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ・検知部(※2ページ「各部のなまえとはたらき」参照)が汚れますと、センサの感度が鈍くなります。定期的(6カ月に1回程度)にやわらかい布で清掃してください。
- ・シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損・劣化の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50Hzまたは60Hz専用	17W(センサ待機時0.2W以下)	13形ツイン1蛍光灯

故障かな？と思ったら

(下記の点検をお願いします。)

- ・壁スイッチがOFFになっている、ランプが切れている以外で故障かな？と思われる場合は下記の点検を行ってください。
- ・正常に戻らない場合は壁スイッチをOFFにして(5秒以上)再びONにしてください。
- ・壁スイッチは通常は必ず昼間でもONのままにしておいてください。

	現象	原因	処置
検知範囲	人がいないのに 点灯 フラッシュ } する	検知範囲内に人以外の熱源がある (例)白熱灯照明器具、エアコンの吹き出し口、 風などでよく揺れるもの(植木、旗など)、 車の熱やヘッドライト、犬や猫などの動物、 強い風、雨、雷 など	人のいる／いないは温度変化量で検知されるため、左記の要因で検知範囲内の温度に変化があった場合はセンサが反応することがあります(故障ではありません)
		壁スイッチをONにした直後、 または停電が回復した直後である	壁スイッチON後、約40秒間は必ず点灯します(フラッシュはしません) このとき検知部は赤く点滅しています
	人が近づいても 点灯 フラッシュ } しない	点灯する周囲の明るさ調整ツマミで 設定した明るさよりも周囲が明るい	周囲が明るい場合は点灯しません (フラッシュはしません) 点灯させたい場合は点灯する周囲の明るさ調整ツマミを「明るめ」側に回す
		人が静止している	静止している人は検知できません
	検知範囲が狭くなった	夏場などで体温と気温の差が少ない	温度変化を検知するためこのような場合は検知範囲が狭くなることがあります
		検知部が汚れていたり蒸気などの 水滴がついている	検知部を柔らかい布で傷がつかないように拭く
検知部の設定が適切でない		検知部を動かし、検知範囲を調整する (P.2ページ)	
モードの 切り替え	リモコンでモードが 切り替わらない (連続点灯への切り替えは 周囲が暗いときのみ可能)	リモコンの電池が切れている	電池を交換する(P.2ページ)
		壁スイッチON直後にリモコン操作 を行った	壁スイッチをONした直後は検知範囲の外で40秒以上待ち、一旦ランプが消えた後でリモコン操作を行う
	勝手に通常モードに 切り替わっている	壁スイッチを一旦OFFにしてしまった	再度リモコン操作でモードを切り替える (壁スイッチON後は必ず通常モードに戻ります)
防犯モード	人が近づいてもすぐに フラッシュしない	フラッシュ開始時間調整ツマミが 「10秒後」または「30秒後」になっている	フラッシュ開始時間調整ツマミを 「すぐ」に合わせる
	フラッシュ開始時間を過ぎて てもフラッシュしない	人が静止している、または検知範囲 内をすばやく通り過ぎた	このような場合にはフラッシュ開始時間を 過ぎててもフラッシュしません (故障ではありません)
	人が近づくとすぐに フラッシュしてしまう	フラッシュ開始時間調整ツマミが 「すぐ」になっている	フラッシュ開始時間調整ツマミを 「10秒後」または「30秒後」に合わせる
	フラッシュはするが アラーム音が鳴らない	アラーム音の入／切設定が 「切」になっている	アラーム音の入／切設定を「入」にする ためリモコンの防犯モードボタンを約 3秒以上長押しする(P.3ページ)
	アラーム音の入／切設定を「切」 にしたのにアラーム音が鳴る	壁スイッチで器具の電源を 切ってしまった	アラーム音の入／切設定を「切」にする ためリモコンの防犯モードボタンを約 3秒以上長押しする(P.3ページ)
	一度フラッシュしたあと、 検知範囲内で人が動きつづけても、 照明がフラッシュしない	フラッシュした後も、検知範囲内に 居続けた	故障ではありません 一度フラッシュすると、一旦検知範囲から 外に出て、点灯保持時間が経過しないと、 再びフラッシュしません
通常モード お出迎え点灯	周囲が明るいのに お出迎え点灯している	器具の設置場所が暗い (昼間でも暗い)	商品の性能上、お出迎え点灯が正常に 動作しませんので、お出迎え時間調整 ツマミを「切」にしてご使用ください
		点灯する周囲の明るさ調整ツマミが 「明るめ」になっている	点灯する周囲の明るさ調整ツマミを 「暗め」に合わせる
※お出迎え時間調 整ツマミを「切」 に設定した場合 お出迎え点灯し ません	お出迎え点灯の終わる 時間が設定より 早い／遅い	壁スイッチを一旦OFFにしてしま った	壁スイッチはONのままご使用ください ONにした当日のお出迎え時間は 4時間で終了します
		天候などで周囲が暗くなる時刻が 通常より早かった／遅かった	商品の性能上、お出迎え点灯の 終了時間がばらつくことがあります

処置した後になお異常がある場合は、必ず電源を切り、工事店、電器店、別紙ご相談窓口にご相談ください。

取説コード

UZ230

200702A_1009